

令和7年第6回教育委員会定例会 会議録

1 開催日時 令和7年6月17日（火）午後1時30分～午後1時50分

2 開催場所 春日井市役所9階 教育委員会室

3 出席者

【教育長】 児島 靖

【委員】 浅井 敦臣

【委員】 竹田 卓弘

【委員】 向 文緒

【委員】 河合 香吏

【事務局】 教育部長

いきがい創生部長

教育総務課長

同 課長補佐

同 主査

同 主任

学校教育課長

同 主幹

同 主幹

同 指導主事

同 課長補佐

学校給食課長

文化財課長

野外教育センター所長

同 主幹

いきがい推進課長

図書館長

森本 邦博

塚本 滋

宮寄 英介

田之上 愛子

砂田 恭平

倉知 美香

前原 敦

梶田 英男

梶田 傑

湯浅 公

仲野 高弘

加藤 純也

北野 将好

神戸 明子

坂野 年伸

大野 利重

松田 健作

4 議 題

(1) 市指定文化財の指定について

5 議事概要

教育長

本日の傍聴者は2名。

教育長

春日井市教育委員会会議規則第6条第2項の規定により、会議録署名人は、浅井委員を指定。

教育長
(報告事項)

ちょうど1週間前に、東海地方が梅雨入りしたとみられるとの発表があった。その後は、梅雨らしい天気が続いていたが、昨日から暑い日となっており、今日は最高気温が36度、明日は37度との予報も出ている。急な暑さのため、熱中症のリスクも高くなるので、万全の対策をとるよう学校に指示をした。

1学期開催の小学校運動会、中学校体育大会と中学校修学旅行、小中学校の野外学習について報告する。今年度1学期には、小学校運動会が38校中16校、中学校体育大会が16校中6校で開催され、いずれも6月上旬には終了した。この期間にも夏日があったが、例年より過ごしやすい気候であった。中学校の修学旅行については、5月13日の松原中学校と藤山台中学校から始まり、あとは来週の中部中学校、7月の尾東中学校のみとなった。行き先は、東京方面が13校、大阪方面が3校である。内容は、国会見学や班別研修、体験学習、テーマパーク訪問など、各学校が工夫を凝らした日程で行った。野外学習については、小学校14校、中学校10校が昨日までに終了した。小学校は少年自然の家、中学校は郡上八幡、付知峡、近江八幡と各学校が目的に適した場所を選択し実施している。こちらも大きなトラブルもなく、予定どおり進めることができた。

4月に奈良市の高校で落雷による事故があったが、市内の学校での雷による事故を防ぐため、中部大学地域連携教育センターの協力で雷対策講習会を6月6日に中部大学で実施した。雷の研究をしている中部大学工学部電気電子システム工学科の山本和男教授から、雷の基礎知識と教育現場でのリスク、落雷実験を踏まえた実践的な安全対策、対応方法について教えていただいた。講習会には、施設のスペースの関係もあり、管理職25名が参加したが、より多くの教職員が見られるよう、講義については、後日動画配信をする予定である。

1学期も1か月余りとなった。今年の夏も大変暑くなるとの予想も出され、熱中症への警戒が今まで以上に必要になってきている。

子どもたちの様子に十分な目配り、気配りをするよう、今後も各学校に指導していく。

教育長

1 議題

(1) 市指定文化財の指定について

文化財課長

資料に基づき「市指定文化財の指定」について説明。

竹田委員

指定文化財にした場合、柵などを設置するのか。

文化財課長

近くで見ると踏まれて根元が傷むということで、現在、公開時にはなるべく人が近くに入らないよう所有者の方も配慮されている。柵の設置については、所有者の方と相談していく。

向委員

管理者は所有者のNPO法人だと思うが、保護に必要なことについては、市も助成したり相談に乗ったりするのか。

文化財課長

市が文化財に指定した場合、基本的には日常的な維持管理は所有者が行うが、市は環境整備事業に対して予算の範囲内で補助金を出したり、管理が適切にされているか所有者の方と情報共有しながら推移を見守ったりしていく予定である。

河合委員

愛岐トンネル群保存再生委員会で、他にも天然記念物となり得るものがあるという意見は出ているのか。今回、イロハモミジだけが天然記念物になるのか。

愛岐トンネル周辺にはいくつか古いものがあると思うが、市指定文化財に指定されるのはこれが初めてなのか。

文化財課長

建造物については、国の有形文化財に3件登録されている。今回は、イロハモミジが文化財にふさわしいのではないかと所有者から市に申請があって、文化財保護審議会に諮問し、答申を受けたという流れである。市内で最大、最古であるということなどが申請した理由として挙げられる。

文化財にふさわしいものが他にもあるということであれば、所有者の方に申請をしていただく流れになる。

河合委員	市の天然記念物としては、指定は初めてになるのか。
文化財課長	愛岐トンネル群の天然記念物としては初めてである。
浅井委員	イロハモミジはここ以外、近辺などにもあるのか。
文化財課長	イロハモミジは市内各所に見られる。
浅井委員	トンネルを含めた景観も合わせて天然記念物ということか。
文化財課長	当該イロハモミジは、市内最大、最古であり、トンネルと調和した景観を形成しているほか、市の発展に重要な役割を果たした中央線との歴史的背景などを総合的に判断し、天然記念物の指定にふさわしいものであると考える。
教育長	採決の結果、全員一致で「資料のとおり」決定。
	○参考資料について

上記のとおり、議事の経過及びその結果を明確にするためにこの会議録を作成し、教育長及び指定された会議録署名人が署名する。

令和7年7月17日

教育長 児島 靖

署名人 浅井 敦臣